

患者情報の研究利用に関するお知らせ

【研究課題名】

術前 MRI 画像診断及び術中迅速病理診断における子宮体がん筋層浸潤に関する診断精度の後方視的検討

【本研究の目的】

本研究は、慶應義塾大学医学部産婦人科で行っている研究です。目的は、子宮体がんの筋層浸潤を術前 MRI 画像診断や術中迅速病理診断でどの程度まで詳細に評価できるかを調べることです。子宮体がんの適切な術式の選択において、術前 MRI 検査や術中迅速病理診断が果たす役割を明らかにすることを目指しています。

【本研究の概要】

2007 年 1 月から 2010 年 12 月に慶應義塾大学病院産婦人科において子宮摘出術を施行し、病理組織学的診断で子宮体がんと診断された患者の皆様診療記録（カルテ）、MRI 検査画像の診断記録、病理組織学的検査の診断記録を用いて分析いたします。研究対象として最大 220 名程度の患者の皆様診療録、MRI 画像および手術検体の情報を利用させていただきます。

【研究期間】

平成 23 年 10 月 24 日～平成 24 年 12 月 31 日

【プライバシーの保護に関して】

研究においては既存の診療記録、MRI 画像、病理標本を利用させていただくので、患者の皆様への身体的負担はありません。また診療情報は、すべて日常の診療業務の中から生み出されたものであり、研究自体を目的として収集されたデータではありません。すべてのデータは患者さん個人を直接特定できない匿名化情報として収集された上、厳格に保護されます。またこれらの研究課題のすべては、慶應義塾大学医学部倫理委員会における審査をうけ承認を得られたものです。

もしこの研究についてのご質問等がおありの場合は、研究責任者までいつでもご質問ください。また御自身の情報を本研究に利用することについて、ご了承いただけない場合には、以下の研究責任者に御連絡ください。当該データを研究の対処より除外いたします。なおその場合においても、皆様の病院サービスご利用について不利益が生じることは、全くございませんのでご安心ください。

平成 23 年 10 月 24 日

研究責任者

慶應義塾大学医学部産婦人科学教室 阪埜浩司／木須伊織

連絡先： 03-5363-3819